

## 速度取締指針

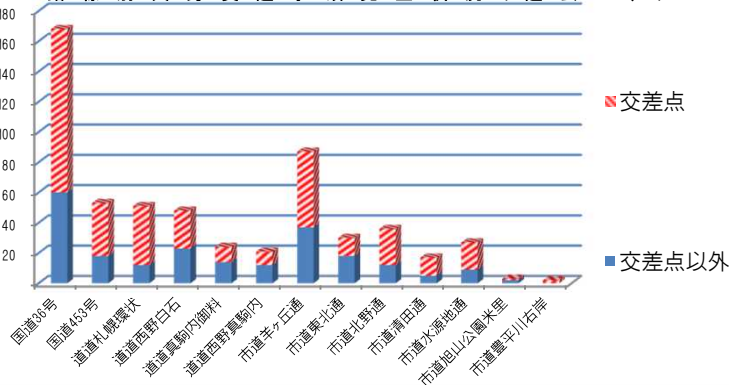
### 豊平警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
道道真駒内御料札幌線	6時～14時	郊外	指定速度(50km/h)
市道羊ヶ丘通	6時～18時	市街地	法定速度(60km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

### 札幌方面豊平警察署管内の交通事故実態等

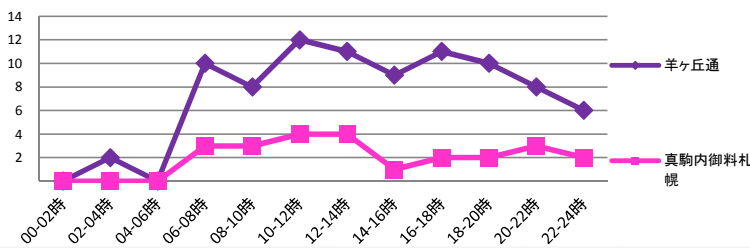
路線別人身交通事故発生状況(過去5年)



○ 過去5年(4月～6月)の人身交通事故発生状況を路線別に比較すると、交差点に起因する事故以外では、国道36号に次いで市道羊ヶ丘通の発生が多い。

○ 道道真駒内御料札幌線の事故発生状況は、減少傾向にあるが、本年2月に死亡事故が発生している。

道道真駒内御料札幌線・市道羊ヶ丘通時間帯別人身事故発生状況(過去5年)



○ 過去5年(4月～6月)の道道真駒内御料札幌線は、早朝から昼過ぎまでの間で事故が増加し、市道羊ヶ丘通は、早朝から夕暮れ時間帯に事故が増加する。

#### 道路交通環境

- ◆ 豊平警察署管内の主要幹線道路は、国道36号と市道羊ヶ丘通の交通量が最も多く、事故の発生も多い。また、この2路線は、交差点に起因する事故の発生割合が多い路線である。
- ◆ 道道真駒内御料札幌線は、行楽シーズンに入ると、滝野霊園や、滝野すずらん公園等に行き帰りの車で交通量が増え、それに伴い、実勢速度も上昇する。今年2月3日午前8時頃には死亡事故が発生している路線である。

～平成30年1月1日から3月31日現在～

- 豊平警察署管内では、死亡事故が2件、道道真駒内御料札幌線と、市道水源地通で発生している。

### その他の交通指導取締りの要点

市街地における交差点違反、シートベルト違反等の取締りの強化、速度抑制のための警戒活動の強化

#### 取締結果

- ◆ 豊平警察署管内における死亡事故は2件発生し、前年対比+2となっているが、道路上における交通事故全体の総量は、前年対比-73と減少している。